

## 事業所における 自己評価結果（公表）

公表：令和 5 年 10 月 1 日

事業所名 コベルプラス 志木教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			
	②	職員の配置数は適切である	3	1		職員を適切に配置し療育の質を保つように努めます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	1	3		トイレと手洗い場の入り口に段差があるため踏み台を設置し出入りしやすいよう努めております。トイレや手洗い場を使用する時は見守りや声掛けをして転倒防止に努めます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		毎日療育が終わった後に室内の掃除、消毒を実施しております。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4		児童発達支援ガイドラインに基づき業務を実施しております。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		いただいたご意見を分析し業務改善に生かすように努めております。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		評価の結果はホームページで公開しております。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている				実施なしです。

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		研修計画を作成し実施しております。 職員の希望があれば、計画された研修以外でも受講できるようになっております。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		保護者面談を実施しご要望をお聞きするように努めております。また、アセスメントシートを活用し適切に課題分析し、指導員全員でカンファレンスを実施し支援計画を作成しております。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		適切なアセスメントプログラムでお子様のアセスメントを実施し課題分析しております。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4		ガイドラインに定められた内容を十分に把握したうえで、必要項目を選択しております。支援内容は、実際に指導員が支援する内容をわかりやすく記入しております。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		指導員全員が支援計画を確認して療育をしています。	

	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	2		コペルの教材はすでにプログラムが確立しており、そのプログラムを指導員が理解して使用しております。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	1	3	いろいろな教材を使えるように部屋を変えて違うフラッシュカードを見れるようにしたり、教材の種類を変えたりしております。	コペルの活動プログラムについて指導員が認識を深め工夫していけるよう努めます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	3	1		今後、ご要望に応じて集団療育もご提案させていただきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		職員間の話し合いは密に行っております。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		支援終了後には、引継ぎ事項を確認し職員全員で共有しております。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		HUG を活用し記録を記入し次の療育にも反映させております。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4		モニタリングは保護者面談や指導員全員のカンファレンスを実施し、目標の達成状況と次の期間の目標設定をしております。	
関係機関や	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		相談支援事業所による電話でのモニタリングや担当者会議には、療育の実施状況を適切	

保護者との連携関係機関や保護者との連携					に説明できるものが関わっております。	
	②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4		ご要望に応じて関係機関連携を実施しております。	
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等は現在ご利用がありません。
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等は現在ご利用がありません。
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		必要に応じて、保護者様の同意を得てから連携シートを作成し情報共有しております。	
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		必要に応じて、保護者様の同意を得てから連携シートを作成し情報共有しております。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4			連携や研修の機会があれば参加し療育の質の向上ができるよう努めます。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		4		園児との交流は今のところできておりません。

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	2	管理者が志木市教育と福祉の連携会議に参加しております。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		毎回療育の終わりにフィードバックを実施	

					施しお子様の様子をお話し共有しております。	
	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		4		現在ペアトレを実施できておりませんが、コペルとしては保護者様向けのペアトレの教材を準備されております。今後志木教室でも実施できるようにします。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			
	㉒	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3	1	児童発達支援ガイドラインを基準に、アセスメントやカンファレンスを実施して作成した支援計画を保護者に説明し同意を得ております。	
	㉓	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		定期的に保護者と面談を実施し、最近の様子や気になることなどをお聞きして療育に生かすよう努めております。	
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4		今のところ保護者会の開催はしておりませんが、ペアトレで保護者様同士がお話できる環境を作る予定です。
	㉕	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4		いつでも気軽に相談できる体制を整備しており、ご相談や申入れにはすぐに対応するよう努めています。	

	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		主に LINE を活用し情報を発信しています。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	4		個人情報の記載された書類やパソコンは鍵付きの書庫に保管しております。療育以外で個人情報は利用しておりません。勤務外でも個人情報を漏らさないように法令を遵守しております。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		それぞれの障害の種類に対して対応いたします。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4		今のところ地域の行事への参加の予定はありませんが機会があれば検討いたします。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	2	2	マニュアルを整備しております。	順次訓練を実施していきます。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	2	2		今後、避難訓練を実施していきます。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	2	2	アセスメントの時に服薬やてんかんなどの健康状況を確認しております。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	2	アレルギー反応が無いよう使用教材には気を付けております。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		ヒヤッとした出来事が起こった時には記録を作成し職	

				員間で防止策を共有しております。	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		年に 2 回虐待防止研修を実施しております。	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		必要のない身体拘束は法令を遵守し禁止しております。契約時に、緊急やむを得ない身体拘束に関する説明書のご説明を実施し同意を得ております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。